

活用事例

プロジェクターを常設設置した場合



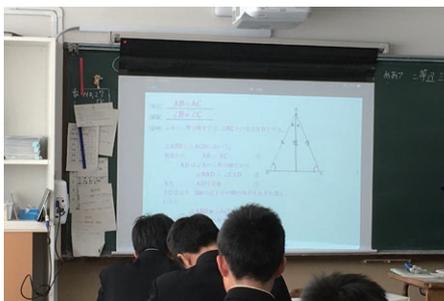
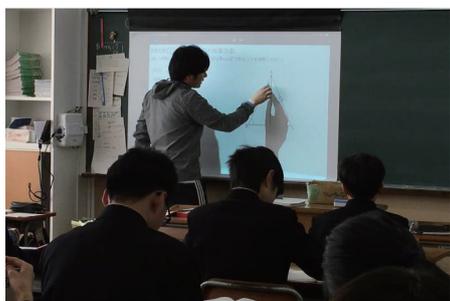
プロジェクターを常設設置する場合、映像位置が固定されるため、スクリーンを降ろすだけで使用可能です。
(写真協力:品川翔英高等学校様)

68インチの常設タイプスクリーン



黒板の縦幅に合わせ、68インチにカスタマイズしたスクリーンは、教室の後方からの視認性も良好です。

映像を投写しながらマーカーで書き込みが可能



投写された映像の上から、マーカーでの書き消しが可能です。情報をサッと表示し、さらにリアルタイムで情報を書き込むことで、多くのことを1度に伝えられるだけでなく、印象に残る授業が行えます。

使い方のポイント



スクリーンの取手の紐を引っ張るだけで簡単に黒板に貼り付けることができます。

いたずら防止に



弛んでいる紐を張ることができます。

スクリーンを収納する前に、取手の紐を横にスライドさせることで、紐が垂れ下がることが無く、板書の妨げになりません。又、児童生徒の手が届かずいたずら防止にもなります。

製品ラインナップ

製品チェック
CHECK!!



スプリング巻取型(縦開き) WSM-073WC-TV1

黒板の上に設置する固定タイプ。
平面・曲面黒板に対応。

イメージサイズ(mm)	W1572×H1030
投写サイズ	73型(16:10)
外形寸法(mm)	W1886×D70×H72.3
付属品	マーカー黒・赤、イレーザー



製品チェック
CHECK!!



マーカー・イレーザーセット W-K01

黒と赤の専用マーカーと
専用イレーザーのセット品。

セット構成	ペン受け×1、 専用イレーザー×1、 専用マーカー(黒)×1、 専用マーカー(赤)×1
-------	--

